

保護者の皆様

1月給食だより



早寝 早起き 朝ごはん
「早寝早起き朝ごはん」
運動シンボルマーク

令和6年1月
練馬区立中村西小学校
校長 工藤 智明

新しい年になりました。いよいよ3学期です。今年も、子供たちが毎日元気いっぱいにご過ごせるよう、安全・安心で、おいしい給食を作っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

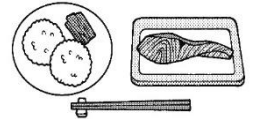
1月には全国学校給食週間があります。好きだった献立など給食の思い出を家族で話題にして、いつも食べている学校給食の始まりや意義・役割などについて考えてほしいと思っております。

★1月24日から30日は全国学校給食週間です

明治22(1889)年に始まった学校給食は、戦争により一時中断しましたが、アメリカのLARA(アジア救済公認団体)等の物資援助を受けて再開されました。昭和21(1946)年12月24日に給食用物資の贈呈式が行われ、この日を「学校給食感謝の日」と定め、給食の意義や役割についての理解や関心を深める週間として、冬休みに重ならない1月24日から30日が「全国学校給食週間」になりました。

・学校給食の始まり

学校給食は、明治22(1889)年、山形県の忠愛小学校で、貧しい子供たちへ、無償で昼食を出したのが始まりとされています。当時の献立は、塩さけ、おにぎり、漬物でした。それから全国各地に広まっていきました。



・給食はおいしい教材

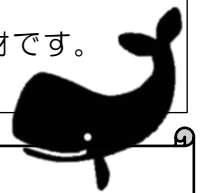
給食は、おいしい食事で体の成長を支えるだけでなく、子供たちが、栄養素の知識や望ましい食生活、食事のマナーなどを身に付け、行事食や郷土食を通して、地域の文化や伝統を学ぶことができる教材でもあります。



今年度の学校給食週間では26日にくじらの竜田揚げを提供します

鯨は日本人が古くから食べていた食肉で、肉食の禁止令が出された時代でも食べることが許されていたことから、動物性たんぱく質の供給源として重要でした。栄養面では他の食肉に比べ、高たんぱく、低脂肪という特徴があり、鉄分も豊富に含まれます。しかし、1987年に商業捕鯨が全面禁止になり、鯨を食べる機会が減ることで高級食材となりました。

「鯨肉の食体験」は学校給食に「食育」を取り入れる為に欠かせない食材です。



【12月に使用した主な食材の産地について】

野菜：にんじん(北海道・千葉) ジャが芋(北海道) 玉ねぎ(北海道) 生姜(高知)
長ねぎ(青森) 大根(練馬・千葉) 小松菜(練馬) キャベツ(練馬) えのきだけ(長野)
にんにく(青森)
肉：鶏肉(宮崎) 豚肉(茨城)
牛乳：東京・群馬など

保護者の皆様へ

学校給食費の徴収についてのお知らせです。

令和6年3月7日(木)が令和5年度の最終の再引き落とし日です。

未納分のある方は、必ず期日(口座振替の前日)までに指定口座への入金をお願いします。